

第三千三百一十八號

新 城 警 聞

昭和三年十二月九日

刊 夕

童話 たうみき 泥棒

千葉省三

(上)

助治たちのたうみき (たぬいぶしの煙がもうもう立つもの)

うもろこしのこと)

とられ

てしようねといふ

「たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし」

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

かと思ふんだ』

『うん、さうかもしんね』

『でこ勝なんち、たちの悪

いやろがわつかんな』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

本かれた』

と云ふ

『をかしゆな、だれがどん

だんべ』

『おら宿のやつらぢやねら

いやろがわつかんな』

『うもろこしのこと) とられ

てしようねといふ

『たうみぎなんざ、どるや

つもあんめ。珍らしゆもん

でもあんめし』

と云ふ

『そんでも、とられんだか

ら、しゅうよね。ゆんべも五

<p

